

# CASBEE® 京都-新築

## 標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE-京都-建築(新築)2018年版 | 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2018 (v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)山科区柳辻東浦町S計画	階数	地上11F
建設地	京都市山科区柳辻東浦町21番3	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域、準防火地域	平均居住人員	84人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年11月 予定	評価の実施日	2019年3月19日
敷地面積	417.78 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社アクセス都市設計
建築面積	332.86 m <sup>2</sup>	確認日	2019年3月19日
延床面積	2,995.90 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社アクセス都市設計



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (138 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)  
 ②建築物の取組み: 91%  
 ③上記+②以外の: 88%  
 ④上記+: 88%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
 Q1 室内環境: 3  
 Q3 室外環境(敷地内): 3  
 LR1 エネルギー: 3  
 LR2 資源・マテリアル: 3  
 LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.0

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.3

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	太陽光パネルの設置による創エネを実施している	その他 特になし
Q1 室内環境	屋光率(居室): 1.65%	Q2 サービス性能 1Gbpsクラスのブロードバンドが利用可能
Q3 室外環境(敷地内)		特になし
LR1 エネルギー	LED照明設備の設置	LR2 資源・マテリアル グリーン購入法適合商品を積極的に採用
LR3 敷地外環境		LCCO <sub>2</sub> 排出率=88%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される